データ分析に関する実技試験の実施（30分程度）

あるデータセットに対して次のような回帰分析を行えるようにしておくこと。

- データに関するグラフ（散布図など）や回帰直線が描けること。
- 説明変量（変数）と目的変量（変数）を意識し、相関係数を求めること。
- 回帰直線の方程式を求めること。
- 回帰直線の方程式から、いろいろ予測すること。